

神戸港の 軍事使用を 許さない

9・28市民集会

2025.

9月28日 日 14:00 START

会場：学校厚生会館 JR・阪神「元町」北西3分

会場・資料代 500円



1 講演「ミサイル弾薬庫、黙って見過ごしてよいの？」

呉羽真弓さん（祝園ネット共同代表）

2 特別報告 栗原富雄神戸市議 「非核神戸方式の意義」

3 報告 9月日米共同演習（伊丹自衛隊基地内）中止の申し入れ

主催：神戸港の軍事使用を許さない市民集会実行委

連絡先：神戸市灘区泉通3丁目 和泉健一 090-9713-3294



2022年12月に安保関連3文書が閣議決定され、防衛費が5年間43兆円＝GDP比2%・9兆円弱に策定されて以降、この国の軍備拡張が止まらなくなりました。「南シフト」の沖縄を先頭に、九州、中四国、関西で新たな基地が次々作られ、新兵器（佐賀オスプレイなど）が配備されています。関西では京阪奈丘陵＝関西学研都市にある全国最大の祝園弾薬庫（東京ドーム100個分の広さ）に長射程ミサイル弾薬庫14棟を増設する工事が、益明けから始まりました。8月～9月には伊丹自衛隊基地で日米豪の共同演習が行われています。沖縄に運ばれる祝園の弾薬（ミサイルの燃料・弾薬）は、海上自衛隊阪神基地（神戸市東灘区）から運ばれ、整備計画も判明しました。

物価高騰・コメ不足で人々の生活は急激に苦しくなり、消費税廃止の声が広がると、財源が問題にされます。防衛費を元の1%に戻し国民生活に回すならどれだけ助かることが。

8月23日、石破首相は横須賀基地で、イギリス空母（プリンス・オブ・ウェールズ）と戦後初の空母型艦船「かが」（真珠湾攻撃の加賀の再来）に乗り満悦でした。今後は日英伊で戦闘機も開発します。参議院選で躍進した野党は「日本人ファースト」と排外主義をあり、敗北した与党は軍事力増強・軍需産業育成にひた走ります。神戸東灘の港が出撃基地になる（逆にミサイル攻撃の対象になる）、この恐ろしい計画に今こそノーの声をあげていきましょう。